

『(仮称) 藤沢市市政運営の総合指針 2028 (素案)』のパブリックコメントの実施結果について

『(仮称) 藤沢市市政運営の総合指針 2028 (素案)』のパブリックコメント（市民意見公募）の実施結果について、次のとおり本市の意見を付して公表します。いただいたご意見については、「藤沢市市政運営の総合指針 2028」の策定のみならず、各部局において取組の参考とさせていただきます。貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

1 実施概要

『(仮称) 藤沢市市政運営の総合指針 2028 (素案)』

2 実施期間

2024 年（令和 6 年）12 月 5 日（木）から

2025 年（令和 7 年）1 月 6 日（月）まで

3 提出状況

（1）提出者数 個人 14 人

（2）提出された意見数 14 件

（3）意見の内訳

区 分	分 類	件数	割合
基本方針	基本目標 1 安全・安心なまちをつくる	12	85.7%
	基本目標 5 誰もが自分らしく暮らせるまちをつくる	1	7.1%
	基本目標 8 多様な主体との共創が生み出される地域づくりを進める	1	7.1%
合 計		14	100.0%

※端数処理の都合上、構成比の合計が 100 %にならない場合があります

4 意見等の反映状況

区 分		件数	割合
①	計画に反映（一部反映）させる意見	0	0%
②	すでに計画に位置づけられている意見	2	14.3%
③	今後の取組の参考とする意見	12	85.7%
④	その他の意見（①～③にあてはまらないもの）	0	0%
計		14	100%

※端数処理の都合上、構成比の合計が100%にならない場合があります

5 意見の概要及び市の考え方

別紙のとおり

以 上

お問い合わせ先 藤沢市企画政策部企画政策課
〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1
電 話 (0466) 50-3502
ファクス (0466) 50-8436
e-mail fj-kikaku@city.fujisawa.lg.jp

No.	意見の概要	市の考え方	区分
基本目標 1 安全・安心なまちをつくる			
1	様々な災害が起きた時に対応できる防災ビルを設置してほしい。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 藤沢市地域防災計画において、津波避難ビルの指定・協定を進めることとしております。	③
2	津波発生時の避難場所を作してほしい。	ご意見の趣旨を素案に位置づけています。 基本目標 1 において、被害を最小限に抑えるよう防災減災に取り組むこととしております。	②
3	海が近いため、津波への対策を重点的に行ってほしい。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 防災の個別計画となる藤沢市地域防災計画において、津波災害予防を推進することとしております。	③
4	地震などの自然災害から身を守るために防災ベルの設置をしてほしい。 (同様の意見 1 件)	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 広域かつ即時性のある多様な情報提供ツールの整備に向けて取り組んでまいります。	③

5	藤沢市は他の観光地へのアクセスが良く、人通りが多いので、公道やお店などの整備や、災害時への対策があったらよい。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 藤沢市国土強靱化地域計画に位置付ける防災都市づくりに係る事業の参考とさせていただきます。	③
6	堤防や避難場所をわかりやすく作ってほしい。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 藤沢市国土強靱化地域計画に位置付ける自然災害への備えに係る事業の参考とさせていただきます。	③
7	災害があった際に、全員が安心できるような防災ビルを設立してほしい。安心感がないと人は落ち着けないと思うし、安心感があると冷静にもなれるから二次被害等が出にくいと思う。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 「藤沢市国土強靱化地域計画」等の個別計画の策定時や、取組の参考とさせていただきます。	③
8	高い堤防をつけた方がいい。建物のガラスを厚くした方がいい。逃げる方向は山の上がいい。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 藤沢市国土強靱化地域計画に位置付ける諸事業の参考とさせていただきます。	③

9	食料備蓄倉庫が備わったビルを建設する。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 市の公共施設再整備においては、規模に応じた防災備蓄スペースの確保を進めております。	③
10	防災タワーを作る前に、藤沢市の住民の防災に対する知識や対策をどこまで把握しているかのアンケートを実施する。その集計から、タワーを作るかを検討する。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 防災施設の整備においては、今後も丁寧な説明の上で検討します。	③
11	自動車で避難を行うと渋滞になって、逃げられない可能性が高いので、歩いて避難を行うべきである。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 本市の避難における基本的な考えと合致するものであり、今後も周知に努めてまいります。	③
基本目標 5 誰もが自分らしく暮らせるまちをつくる			
12	てすりや階段など、バリアフリー化を推し進める必要がある。	ご意見の趣旨を素案に位置づけています。 まちづくりコンセプト2に、誰もが住みやすいまちづくりを進めます、と記載し、取り組んでまいります。	②
基本目標 8 多様な主体との共創が生み出される地域づくりを進める			

13	公民館を生涯教育のみに重点を置いた従来のあり方から、あらゆる地域課題に対してワンストップで最初のコンタクトができるコミュニティセンターとしての機能を持たせられないか。カフェや図書館機能（すでにある公民館もあるが）を設けるとともに、住民による地域活動を後押しするコワーキングスペースのような機能も新たに付与することで、住民からの活動の提案が増え、住民の地域活動へのアクター化が進むと思われる。	貴重なご意見として、今後の取組の参考にさせていただきます。 今後の取組等の参考とさせていただきます。 なお、本市では、地域における課題解決に向けて、公民館と市民センターを２０２５年（令和７年）４月に一体化し、多様な主体と連携しながら、人づくり・つながりづくり・地域づくりを進めてまいります。	③
----	--	---	---